

- 問1 新潟県の農業産出額の構成において、米の割合が非常に高く、野菜や果実などの割合が低い背景を説明したものとして、最も適切な記述はどれですか。 (2020年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 年間の日照時間が非常に長く、温暖な気候を利用した果樹栽培が農業の中心となっているため。 | 2. 信濃川などの大河川の下流に広がる越後平野が、日本を代表する米単作地帯となっているため。 | 3. 大消費地である東京に隣接しているため、米よりも鮮度が重視される野菜の生産に特化しているため。 | 4. 広大な山地や原野を利用した畜産業が発達し、米の生産額を上回る収益を上げているため |
|--|--|---|---|
- 問2 甲府盆地などの扇状地で、水田ではなくぶどうなどの果樹栽培が盛んに行われている土地利用の理由として最も適切なものはどれですか。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|-------------------------------------|---|------------------------------------|
| 1. 平坦な土地が広大であり、大型農業機械を使った果樹の大量生産に向いているから。 | 2. 地下水が豊富で常に地面が浸水しているため、果樹しか育たないから。 | 3. 砂利が多く水はけが良い土壌のため水田に適さず、果樹栽培に適しているから。 | 4. 川が頻繁に氾濫するため、稲作を行うことが技術的に不可能だから。 |
|---|-------------------------------------|---|------------------------------------|
- 問3 日本の地域構成において、中部地方（北陸地方）に属しながらも、地理的に近畿地方と隣接し、古くから京都などの近畿圏との経済・文化的な結びつきが強い県の名称として適切なものはどれか。 (2022年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 富山県 | 2. 福井県 | 3. 石川県 | 4. 新潟県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問4 合掌造りの集落は、その独特な景観と伝統的な生活様式が評価され、世界文化遺産に登録されています。この建築様式が見られる地域の気候や地理的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|----------------------------------|--|--|
| 1. 年間を通じて降水量が少なく、乾燥に強い建築が求められる地域である。 | 2. 冬に北西から吹く季節風の影響で、大量の雪が降る地域である。 | 3. 季節風を遮る高い山がないため、年間を通じて温暖で平坦な土地が広がる地域である。 | 4. 梅雨の時期に長期間雨が降り続くため、床を非常に高くして浸水を防ぐ必要がある地域である。 |
|--------------------------------------|----------------------------------|--|--|
- 問5 日本海側に位置するある県について述べた資料において、「冬季は季節風の影響で豪雪地帯となること」、「国内生産の約9割、世界生産でも約2割のシェアを占める眼鏡フレームの産地であること」、「県南部の若狭湾に複雑に入り組んだ海岸線が見られること」という3つの特徴が挙げられています。この県はどこですか。 (2023年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 石川県 | 2. 新潟県 | 3. 富山県 | 4. 福井県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問6 富山市では、旧JR富山港線を路面電車化（LRT化）したことで、公共交通の利便性が大幅に向上しました。運行状況の変化をみると、かつては30分から60分に1本程度だった運行間隔が、日中は15分、ラッシュ時には10分間隔へと短縮されました。このような運行サービスの改善がもたらした直接的な結果として、最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 1回あたりの輸送能力を高めるため、従来の車両よりも大型で定員の多い車両が導入された。 | 2. 1日あたりの輸送人数が、LRT開業前の約2000人台から開業後は5000人台へと大幅に増加した。 | 3. 運行効率を最優先した結果、駅の数的大幅に削減し、速達性を高めることで利用者が増加した。 | 4. 運行本数を増やしたことで維持管理費が増大し、1人あたりの運賃が大幅に引き上げられた。 |
|---|---|--|---|
- 問7 ある地点から別の地点までの地表の起伏を垂直に切り取ったように表現した資料を「地形断面図」と呼びます。中部地方において、中央高地を横断する地形断面図を作成した際、その標高が極めて高くなる要因となっている山脈の名称として適切なものはどれですか。 (2023年 石川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 中国山地 | 2. 赤石山脈 | 3. 奥羽山脈 | 4. 筑紫山地 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問8 中部地方の福井県に関する統計において、総人口約717,000人のうち65歳以上の人口が約29%を占め、さらに県土の大部分が人口減少の著しい地域として指定されています。このように、人口の減少と高齢化が進行し、防災や医療といった住民の生活機能の維持が困難になっている地域を何と呼びますか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|---------|---------|-----------|
| 1. 地方分権推進地域 | 2. 過疎地域 | 3. 限界集落 | 4. 近郊農業地域 |
|-------------|---------|---------|-----------|
- 問9 富山ライトレールの開業前後における利用者数の変化について、JR時代の2005年とLRT導入後の2006年を比較した統計があります。この統計では、60代の利用者が260人から814人に、70代の利用者が164人から566人に増加したことが示されています。この変化について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 高齢者の利用者は増えたものの、JR時代と比較した伸び率は2倍未満にとどまった。 | 2. 10代の利用者の増加割合が最も大きく、高齢者の増加率を大きく上回った。 | 3. 60代と70代の利用者が、JR時代と比較してそれぞれ3倍以上に急増した。 | 4. 50代の利用者が全ての年代の中で最も多くなり、利用者層の中心となった。 |
|--|--|---|--|
- 問10 航空ネットワークにおいて、自転車の車輪の軸のように国内外の多数の路線が集中し、乗客が目的地へ向かうための乗り換え拠点として機能する大規模な空港を何と呼びますか。 (2019年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-----------|---------|--------------|
| 1. 不沈空母 | 2. 地方管理空港 | 3. ハブ空港 | 4. 国際貨物ターミナル |
|---------|-----------|---------|--------------|
- 問11 長野盆地周辺の土地利用について、長野駅周辺の市街地から離れた山裾の傾斜地などでリンゴなどの栽培が盛んに行われている理由として、地理的な環境の観点から説明したものを選びなさい。 (2018年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 冷涼な気候を活かして、キャベツなどの高冷地野菜を栽培するため | 2. 水はけが良く、果樹の栽培に適した傾斜地や扇状地が広がっているため | 3. 都市に隣接した平坦な土地であり、機械による大規模な農作業が容易なため | 4. 標高が低く水が得やすいため、大規模な水田開発に適しているため |
|-----------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------------|
- 問12 中部地方などで見られる地場産業の成り立ちについて説明した次の文章の空欄にあてはまる言葉の組み合わせとして、適切なものはどれですか。「かつて、冬に雪が積もり農作業ができない（①）の農家にとって、手作業で行う工業製品の生産は貴重な（②）であった。この時、都市部と比較して（③）ことが、生産拠点が広がる大きな要因となった。」 (2018年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------|--------------------|--------------------|---------------------|
| 1. ①農繁期 ②副業 ③原料が豊富である | 2. ①農繁期 ②本業 ③賃金が高い | 3. ①農閑期 ②副業 ③賃金が高い | 4. ①農閑期 ②本業 ③消費地に近い |
|-----------------------|--------------------|--------------------|---------------------|